

◆ 著 書

- 1) 森満 保: イルカの集団自殺. クジラ・海を泳ぐ頭脳, 立風書房, pp104-112, 1994.
- 2) 森満 保: 耳鼻咽喉科専門医法定試験問題と解答. 日耳鼻学会編(問題番号2-1), 金原出版, pp59-60, 1994.
- 3) 森満 保(編集企画): 耳の手術 -専門医レベルで行う- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 MOOK 24, 金原出版, 1994.
- 4) 牧野浩二, 松浦宏司, 森満 保: 根治術後外耳道再建術. 耳の手術 -専門医レベルで行う- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 MOOK 24, 金原出版, pp39-42, 1994.
- 5) 森満 保: 後天性中耳真珠種. 耳の手術 -専門医レベルで行う- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 MOOK 24, 金原出版, p93-99, 1994.
- 6) 森満 保: 外リンパガッシャー閉鎖術. 耳の手術 -専門医レベルで行う-, 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 MOOK 24, 金原出版, pp151-152, 1994.
- 7) 東野哲也: 第一鰓溝瘻孔摘出術. 耳の手術 -専門医レベルで行う-, 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 MOOK 24, 金原出版, pp26-29, 1994.
- 8) Morizono T, Paparella MM, Miyanaga S, Canfax D and Giebink GS: Pathologic and functional studies of the cochlea in experimental otitis media due to H.Influenzae. In: Mogi G (ed) Recent Advances in Otitis Media, pp 243-248, Amsterdam: Kugler,1994.
- 9) Tono T and Morizono T: Effects of topical acetic acid on round window responses. In: Mogi G (ed) Recent Advances in Otitis Media, pp 249-252, Amsterdam: Kugler,1994.
- 10) Morimitsu T, Makino K, Tono T, et al: Ventilation through the tympanic diaphragm in normal and pathological ears. In: Mogi G (ed) Recent Advances in Otitis Media, pp 335-340, Amsterdam: Kugler,1994.

◆ 原 著

- 1) 森満 保: 真珠腫における骨性鼓室隔膜と前鼓室開放術. 耳鼻臨床 87(1):6-7, 1994.
- 2) 森満 保: 鼓室形成術における鼓膜再建術. 耳鼻と臨床 40(4):555-563, 1994.
- 3) 植木義裕, 東野哲也, 山崎正幸, 定永正之, 森満 保: 血管拡張剤蝸牛窓投与時の蝸牛血流の変化. Otology Japan 4(3):247-252, 1994.
- 5) 原由起代, 林 明俊, 森満 保: 砒素曝露による鼻粘膜上皮の変化. 耳鼻と臨床 40:1-4, 1994.
- 6) 原由起代, 稲葉順子, 東野哲也, 鳥原康治, 森満 保: 後天性外耳道閉鎖症例. 耳鼻と臨床 40:543-547, 1994.
- 7) 原由起代, 瀬川祐子, 植木義裕, 林 明俊, 森満 保: 副鼻腔炎に対するノルフロキサシンとカルボシステイン併用の臨床経験. 薬理と治療 22(4):347-359, 1994.

8) Makino K and Morimitsu T: Effects of Arterial Occlusion on Endocochlear DC Potential and Cochlear Blood Flow in Guinea Pigs. *Auris.Nasus.Larynx* 21: 75-83, 1994.

9) 牧野浩二, 稲葉順子, 竹中美香, 宮永 敏, 森満 保, 永井知幸: 両側反回神経麻痺の臨床的検討. *日気食会報* 45(4):303-310, 1994.

10) 稲葉順子, 坪井陽子, 宮永 敏, 森満 保: 両側乳突部にみられた木村氏病. *耳鼻咽喉科・頭頸部外科* 66(10):850-851, 1994.

11) Torihara K, Suganuma T, Ide S, Morimitsu T: Anionic sites in blood capillaries of the mouse cochlear duct. *Hear. Res.* 77: 69-74, 1994.

12) Torihara K, Morimitsu T, Nagai T: Effects of contrast media on the stria vascularis. *Acta Oto-Laryngol. (Stockh), SUPPL.* 514: 122-126, 1994.

14) 森満 保, 牛迫泰明, 鳥原康治, 定永正之: 陰イオン性造影剤療法からみた突発性難聴の本態. *Audiology Japan* 37(5):51-52, 1994.

15) 定永正之, 森満 保: マウス前下小脳動脈血栓モデルにおける EP 回復過程に関して. *Audiology Japan* 37(5): 449-450, 1994.

16) 牛迫泰明, 森満 保: 卒前教育における聴覚医学実習. *Audiology Japan* 37(5):689-690, 1994.

19) Kano K, Tono T, Ushisako Y, et al: Magnetic Resonance Imaging in patients with sudden deafness. *Acta Otolaryngol (Stockh) Suppl* 514: 32-36, 1994.

20) 松田圭二, 瀬川祐子, 笠野藤彦: ワルダイヤー輪、喉頭にそれぞれ病変を有したリンパ腫型 ATL の2例. *耳鼻と臨床* 40(4):564-570, 1994.

#### ◆ 研究会報告書

1) 山崎正幸, 大迫廣人, 牛迫泰明, 森満 保: 突発性難聴治療成績とカロリックテスト. 急性高度難聴調査研究班平成5年度第2回総会, 1994, 2.東京

3) 定永正之, 森満 保: EP、-EP 発達過程に関する一考察. 急性高度難聴調査研究班平成5年度第2回総会, 1994, 2.東京

6) 森満 保: 突発性難聴の血管条血管内皮細胞プロテオグリカン代謝障害説. 急性高度難聴調査研究班平成6年度第1回総会, 1994, 8.東京

7) 東野哲也, 森満 保: 急性高度難聴発症による聴神経腫瘍聾症例への人工内耳の適応. 急性高度難聴調査研究班平成6年度第1回総会, 1994, 8.東京

#### ◆ 症例報告

1) 外山勝浩, 東野哲也, 河野浩万, 松元一郎, 森満 保: 多発性脳神経症状を伴った Ramsey Hunt 症候群の1症例. *宮崎医会誌* 18:72-75, 1994.

◆ 総説, 他

- 1) 森満 保: 突発性難聴の造影剤による治療. シェーリングアワー, 放射線医学の時間 20 号: 14-18, 1994.
- 2) 森満 保: 人工内耳. 福耳会ニュース 100 号: 41-47, 1994.
- 3) 森満 保: 聴力改善手術. 毎日ライフ, 耳の異常 12 月号: 59-60, 1994.
- 4) 森満 保, 鑪ヶ崎真理子: 外来診療・検査の看護, 耳処置. JOHNS 10(9): 1149-1153, 1994.
- 5) 森満 保: 特集一二次救急に送るまで 耳鼻咽喉科領域における救急処置の留意点. 臨床と研究 71(8): 102-106, 1994.
- 6) 森満 保, 牛迫泰明, 鳥原康治, 定永正之, 下園政巳, 大迫広人, 山崎正幸: イオン性造影剤療法からみた突発性難聴の病態に関する新展開. 耳鼻咽喉科展望 37(6): 635-643, 1994.
- 7) 東野哲也: 耳の構造と聴覚系のしくみ. 薬局 45: 2001-2007, 1994.

◆ 学会, 研究会報告

- 1) 森満 保: 人工内耳について. 福耳会学術講演会, 1994, 1. 福岡
- 2) 森満 保: 突発性難聴の造影剤による治療. ラジオ短波・日本シェーリングアワー, 1994, 5.
  
- 4) 森満 保: 人工内耳の現況. 下関耳鼻科医会, 1994, 9. 下関
- 5) 森満 保: 真珠腫手術と前鼓室開放術. 名古屋大学耳鼻科講演会, 1994, 10. 名古屋
- 6) 森満 保: 職業性難聴について. 西諸県郡医師会講演会, 1994, 10. 小林
- 7) 森満 保: 人工内耳. 第8回日耳鼻専門医講習会, 1994, 11. 福岡
- 8) 森満 保: 突発性難聴の病態について. 大分県地方部会講演会, 1994, 11. 大分
- 9) 牛迫泰明: 人工内耳のリハビリテーション. 福耳会学術講演会, 1994, 1. 福岡
- 10) 稲葉順子, 東野哲也, 深江陽子, 牧野浩二, 森満 保: 頭頸部領域の木村氏病. 第4回日本頭頸部外科学会, 1994, 1. 京都
- 11) 山崎正幸, 大迫廣人, 牛迫泰明, 森満 保: 突発性難聴治療成績とカロリックテスト. 急性高度難聴調査研究班平成5年度第2回総会, 1994, 2. 東京
- 13) 定永正之, 森満 保: EP、-EP 発達過程に関する一考察. 急性高度難聴調査研究班平成5年度第2回総会, 1994, 2. 東京
- 14) 宮永 敏: 耳鼻咽喉科領域の局所療法 -総論と耳科領域-. 宮崎県薬剤師会教育講演会, 1994, 3. 宮崎
- 15) 松浦宏司: 耳鼻咽喉科領域の局所療法 -鼻咽喉科領域-. 宮崎県薬剤師会教育講演会, 1994, 3. 宮崎
- 16) 竹中美香, 牧元 宏, 瀬川祐子, 狩野季代, 東野哲也: 側頭骨 MRI におけるガドリニウム造影

- の意義. 第21回日耳鼻南九州合同地方部会, 1994, 4.宮崎
- 17)堀之内謙一, 鳥原康治, 宮永 敏, 下藪政巳, 牧野浩二:Kartagener 症候群と Sinobronchitis の組織学的検討. 第 21 回日耳鼻南九州合同地方部会, 1994, 4. 宮崎
- 18)山崎正幸, 大迫廣人, 稲葉順子, 宮永 敏, 東野哲也, 牛迫泰明, 森満 保, 池田智明:極小未熟児の ABR による聴力発育の検討. 第 21 回日耳鼻南九州合同地方部会, 1994, 4.宮崎
- 19)松浦宏司, 稲葉順子, 加藤榮司, 定永正之, 宮永 敏, 安達裕一郎:異常眼球運動の1症例. 第 21 回日耳鼻南九州合同地方部会, 1994, 4.宮崎
- 20)森本美樹, 坪井陽子, 松田圭二, 笠野藤彦, 東野哲也:頭部画像診断で見つかる副鼻腔炎について. 第 21 回日耳鼻南九州合同地方部会, 1994, 4.宮崎
- 21)Morimitu T, Tono T, Makino K, Miyanaga S: Anterior tympanotomy in intact canal wall surgery in cholesteatoma. The Fifth Korea - Japan Joint Meeting of Otorhinolaryngology Head and Neck Surgery, 1994,4.Korea
- 22)Segawa Y,Tono T,Kano K, Morimitsu T: Postoperative evaluation of tympanomastoidectomy cavities,using CT and MRI. The Fifth Korea - Japan Joint Meeting of Otorhinolaryngology Head and Neck Surgery, 1994,4.Korea
- 23)Inaba J,Fukae Y, Miyanaga S, Morimitu T: Radiological finding of Kimura's disease. The Fifth Korea - Japan Joint Meeting of Otorhinolaryngology Head and Neck Surgery, 1994,4.Korea
- 24)山崎正幸, 東野哲也, 竹中美香, 森満 保:側頭骨骨折後の中耳真珠腫症例. 第 95 回日本耳鼻咽喉科学会総会, 1994, 5.新潟
- 26)坪井陽子, 稲葉順子, 宮永 敏, 長町茂樹, 森満 保:木村氏病の病態と診断. 第 95 回日本耳鼻咽喉科学会総会, 1994, 5.新潟
- 27)森満 保, 牛迫泰明, 鳥原康治, 定永正之, 下藪政巳:アミドトリゾアート療法からみた突発性難聴の本態. 第 95 回日本耳鼻咽喉科学会, 1994, 5.新潟
- 28)東野哲也, 牧野浩二, 笠野藤彦, 宮永 敏, 森満 保:低中頭蓋窩症例における前鼓室開放術. 第 95 回日本耳鼻咽喉科学会, 1994, 5.新潟
- 29)堀之内謙一, 牛迫泰明, 終山幹子, 森満 保:人工内耳植え込み術の実際. 第 95 回日本耳鼻咽喉科学会, 1994, 5.新潟
- 30)下藪政巳, 松浦宏司, 牧野浩二, 森満 保:ATL の皮膚病変と思われる両側外耳道腫瘤を呈した一例. 第 56 回耳鼻咽喉科臨床学会, 1994, 7.鹿児島
- 31)定永正之, 森満 保, 定永正明:0-2歳の滲出性中耳炎に対する鼓膜チュービングの検討. 第 95 回日本耳鼻咽喉科学会, 1994, 5.新潟
- 32)Morimitsu T, Tono T, Makino K, Miyanaga S: Improvement of surgical technique of anterior tympanotomy in cholesteatoma.Politzer Society,1994,6.Bordeaux
- 33)Matsuda K, Tono T, Morimitsu T:CT Evaluation of middle ear cavities before and after

canal-up cholesteatoma surgery. Politzer Society, 1994, 6. Bordeaux

34) 牛迫泰明: 人工内耳のリハビリテーション. 第 56 回耳鼻咽喉科臨床学会 教育ワークショップ, 1994, 7. 鹿児島

35) Torihara K, Suganuma T: Anionic sites of the cochlear duct. Fourth joint meeting of the Japan society of histochemistry and cytochemistry and the histochemical society, 1994, 7. Maui

38) 森満 保: 突発性難聴の血管条血管内皮細胞プロテオグリカン代謝障害説. 急性高度難聴調査研究班平成6年度第1回総会, 1994, 8. 東京

39) 東野哲也, 森満 保: 急性高度難聴発症による聴神経腫瘍聾症例への人工内耳の適応. 急性高度難聴調査研究班平成6年度第1回総会, 1994, 8. 東京

40) 坪井陽子, 東野哲也, 松田圭二, 瀬川祐子, 森満 保: 中耳腔天蓋の CT による計測. 第9回九州ブロック連合地方部会, 1994, 8. 福岡

41) 牧元 宏, 牧野浩二, 井籐 健, 鍋倉 隆, 西浦美佐子, 森満 保: 甲状軟骨、輪状軟骨に転移を認めた肝細胞癌の一症例. 第9回九州ブロック連合地方部会, 1994, 8. 福岡

42) 堀之内謙一, 東野哲也, 外山勝浩, 森本美紀, 森満 保: 頭部外傷歴のある職業ダイバーの鼻性髄膜炎の2症例. 第 33 回日本鼻科学会, 1994, 9. 広島

43) 森満 保, 牛迫泰明, 鳥原康治, 定永正之: 陰イオン性造影剤療法からみた突発性難聴の本態. 第 39 回日本聴覚医学会総会, 1994, 10. 茨城

44) 定永正之, 森満 保: マウス前下小脳動脈血栓モデルにおける EP 回復過程に関して. 第 39 回日本聴覚医学会総会, 1994, 10. 茨城

45) 牛迫泰明, 森満 保: 卒前教育における聴覚医学実習. 第 39 回日本聴覚医学会総会, 1994, 10. 茨城

47) 森満 保, 牧野浩二, 東野哲也, 安達裕一郎, 狩野季代, 河野浩万: 下咽頭頸部食道再建術における殻むき喉頭法. 第 46 回日本気管食道科学会, 1994, 10.

48) 下藺政巳, 東野哲也, 森満 保: 蛍光指示薬細胞内注入法による蝸牛管側壁における細胞内 Ca<sup>2+</sup> 濃度の測定. 第4回日本耳科学会, 1994, 11. 大阪

49) 東野哲也, 牛迫泰明, 瀬川祐子, 松浦宏司, 森満 保: 経中頭蓋窩聴神経腫瘍摘出後に人工内耳移植を行った両側聾症例. 第4回日本耳科学会, 1994, 11. 大阪

50) 瀬川祐子, 東野哲也, 松田圭二: 遺残性真珠腫の画像診断. 第4回日本耳科学会, 1994, 11. 大阪

51) 松田圭二, 東野哲也, 瀬川祐子: 真珠腫性中耳炎に対する外耳道後壁保存鼓室形成術前後の中耳腔含気. 第4回日本耳科学会, 1994, 11. 大阪

52) 笠野藤彦: 形状記憶合金製耳小骨プロステーシス実用化のための実験的研究. 第4回日本耳科学会, 1994, 11. 大阪

53) 鳥原康治: 血管条らせん隆起境界に存在する移行帯細胞の提言. 第4回日本耳科学会,

1994, 11.大阪

54)鳥原康治, 森満 保, 菅沼龍夫:血管条・らせん

隆起境界部の検討. 第35回日本電子顕微鏡学会九州支部総会.1994, 11.山口

55)原由起代, 松浦宏司, 森満 保:卒前教育における平衡機能検査について. 1994, 11.島根

57)植木義裕, 坪井陽子, 鳥原康治, 井藤 健, 東野哲也, 森満 保:耳科学的なめまい疾患.  
第1回宮崎県めまい研究会, 1994, 11. 宮崎

58)井籐 健, 鍋倉 隆, 西浦美佐子, 清水謙祐, 牧元 宏, 坪井陽子, 定永正之, 下藪政巳, 鳥原康治, 植木義裕, 瀬川祐子, 牧野浩二, 東野哲也:宮崎医大耳鼻咽喉科 平成5年度外来入院患者統計. 第67回日耳鼻宮崎県地方部会, 1994, 12.宮崎

59)鍋倉 隆, 坪井陽子, 松田圭二, 瀬川祐子, 東野哲也:耳管機能検査装置の使用経験. 第67回日耳鼻宮崎県地方部会, 1994, 12.宮崎

60)西浦美佐子, 坪井陽子, 牛迫泰明, 東野哲也, 江夏国寿:色素性乾皮症と聴力障害について. 第67回日耳鼻宮崎県地方部会, 1994, 12.宮崎

61)牧元 宏, 牧野浩二, 森満 保:上顎洞 Cementifying fibroma の1症例. 第67回日耳鼻宮崎県地方部会, 1994, 12.宮崎

62)柘山幹子:人工内耳手術の適応と術後の語音了解度に関する研究. 第67回日耳鼻宮崎県地方部会, 1994, 12.宮崎

63)下藪政巳:モルモット単離蝸牛らせん神経節細胞の細胞内遊離Ca濃度に関する研究. 第67回日耳鼻宮崎県地方部会, 1994, 12.宮崎

66)Sadanaga M, Morimitsu T: Development of EP and potassium ion conductance. XXXIst Workshop on Inner Ear Biology, 1994,9. Montpellier.

67)Morizono T, Kato T, Tono T, Miyanaga S, Ikeda K, Paparella MM, Canafax D, Giebink GS: Sensorineural hearing loss in experimental otitis media in chinchilla. 6th Asean ORL Congress. Chiang-Rai, Thailand, Nov 14-18, 1994.

68)Haruta A, Tono T, Morimitsu T, Paparella MM: Changes of free amino acid profile of perilymph following experimental perilymphatic fistula. 99th Annual Meeting of the American Academy of Otolaryngology-Head and Neck Surgery Foundation. SanDiego, USA, Sep 17-20, 1994.